

授業がよくわかるようになる

ノート のとり方

いよいよ新しい学年、新学期がスタートします。今まで、遠くに感じていた高校受験も、後1年と10ヶ月。「勉強は、好きじゃない。」と言いつける訳にもいなくなってきました。さあ、そこで、ここから新しいチャレンジを始めて見ましょう。パッと見ると、授業なの内容を思い出す。予習・復習にも効果的なノートのとり方をご紹介します。ぜひ、実践してみてくださいね。

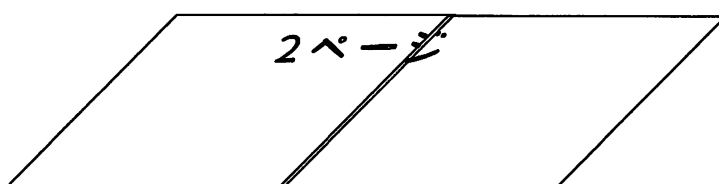
このノートのとり方の原型は、アメリカのコネル大学（伝統的な大学のひとつで、ニューヨーク州にあります）の教授ウォルター・パーク氏によって開発されたノート術です。パーク氏が学生向けに考えたコネル式ノート術は、現在アメリカの大学や研究機関で最も多く取り入れられているノートの取り方となっています。それを今回は、松島中学校の2年生の英語の授業にフィットするようにアレンジしました。説明をしっかりと読んで、実践して、英語を得意教科にしちゃいましょう！

①ノートの選び方

一年生の時は、四線紙（ペンmanshipみたいに四本の横線が、1行に書いてある紙）のノートを使っていたでしょ。2年生になると、英文の量と、練習で英語を書く量が増えます。できるだけ、普通のノートに切り替えましょう。字を上手に書き、見やすいように整理するために縦、横の線を入れるには、1行の横線の他に細かい点が、正確な間隔でうってあるNakabayashi（ナカバヤシ）のLogicalノートがおすすめです。A罫（7mm）を使うか、B罫（6mm）を使うかは、お好みで。ちなみに僕は、いつもA罫です。字がばらっとして読み返しやすいいし、僕が速く小さな字を書くのが苦手というのもあります。皆さんは、自分の特徴似合わせて選らんで下さい。「四本線の方が、書きやすいのに…」と言うあなた。分かります。英語を書くバランスがうまくとれないんですね。そういう場合は、できるだけ細かい罫で、13段ぐらいあるも四線紙のノートを選んで、使ってもらっても結構です。でも、後半になると英文の量が増えるので、2学期には、四線紙のノートを卒業しましょうね。

②ノートの使い方

下の図のように、ノートは見開きで、2ページを一区切りの学習（Starting Out, Dialog など）で使います。



*これが

だいたい1時間分のノート

②ノートの使い方Ⅱ

左側のページは、3 つに、右側のページは 4 つに分かれるように、定規で線を引きます。

ア	イ	エ	ア
		オ	ア
		カ	ア
ウ		キ	

アの部分には、注意するべき点や、間違えやすいポイント、疑問に思ったこと、覚えるために必要なキーワードを書きます。

イの部分には、本文を2行おきに写します。例えば、教科書、4ページを写すようになります。

ノートの上の余白にタイトルを書きます			
Unit 0	My Spring Vacation	Part1	Show and Tell をしよう
		ウエントゥ	アゴー
Hello, everyone. I'm Ando Saki. I <u>went</u> to Fkui with my family <u>two weeks ago</u> .			
goの過去形 ←			
ダイナソー		インフォメーション	
This is <u>a picture of</u> a dinosaur museum. You <u>can</u> get a lot of information about dinosaurs and			
～の(一枚の)写真		～できる助動詞 →	動詞の原形

本文を写した上の段には、読み仮名を、下の段には、英語の約束事（英文法といいます）で、大事なことをメモしていきましょう。メモするように、先生が指示するときもありますが、自分で、忘れていたことがあったら、どんどん書き込みましょう。

ウの部分には、本文の勉強で、気がついたこと、感じたこと、これは大切だなと思ったことをまとめておきましょう。

エの部分には、新しい単語と発音記号を写して、意味を調べて書いておきましょう。
イ、とエの部分（つまり、本文の書き写しと、単語の意味調べ）までが予習になります。

オの部分には、先生から配られる本文の日本語訳を切り取って、貼っておきましょう。

カの部分には、授業で黒板に書かれた、重要文の解説と、練習問題の解答を書きます。しっかりと、もれなく書き写しましょうね。練習問題の間違いの訂正は、消しゴムで消さないで赤ペンで修正します。自分の間違いのパターンを知ることが、成長の一步ですからね。

キの部分には、今日の授業で分かったこと、気がついたこと、大切だと思うことをまとめて書いておきます。考えたことや、感想を書き加えてもいいですよ。

以上が、「授業がよくわかるようになるノートのとり方」です。飽きないで、続けると嬉しいことが起こるはず。一年間、頑張ってみよう！

*** 裏側に、参考例を載せてあります。見てくださいね！**

Unit 0 My Spring Vacation part1 Show and Tell
Eいよう

Hello, everyone. I'm Ando Saki. I went to
 Fukui with my family two weeks ago. This is a
 picture of a dinosaur museum. You can get a
 lot of information about dinosaur and natural
 history at the museum.
 We enjoyed delicious food, too. (For example)
 we ate Echizen soba. We had a good time.
 Thank you.

自分の名前は、普通に言ってOK. フォーストネムを
 聞かれたら、下の名前。
 dinosaur の発音が、字と違う。要注意！

ago [ə'gəʊ] (動) (今から) ... 前に
 information [ɪnfər'meɪʃn] ② 情報 ③
 natural [nætʃərəl] ④ 自然の
 history [hɪ'stəri] ⑤ 歴史
 example [ɪg'zæmpl] ⑥ 例、実例
 ate [eɪt] (動) eatの過去 ← eatは「食べる」
 dinosaur(s) [daɪnə'sɔːr(z)] 恐竜 for example たとえば

みなさん、こんにちは。わたしは安藤咲です。わたしは2週間前に
 家族と福井に行きました。これは恐竜博物館の写真です。この博物館
 では恐竜や自然史に関するたくさんの情報を得ることができます。
 わたしたちはおいしい食べ物も楽しみました。たとえば、越前そば
 を食べました。わたしたちは楽しい時を過ごしました。
 ありがとうございます。

動詞 (動詞と動詞の区別)

be動詞 am, is, are
 一般動詞
 規則動詞 過去形 語尾 -ed- [t] [d] [ɪd]
 play → played
 listen → listened
 have動詞 (後で)
 不規則動詞 過去形 決まっている
 go → went
 eat → ate

★ 不規則動詞 決まっているものは、規則動詞
 必ず覚えること！

規則動詞と不規則動詞。分かっていてもいらないけど、
 復習できてよかった。そういうわけでは、-ed の読み方は ひとつ
 しかない。
 それにしても、不規則動詞、多くある？